

IV 良質な個別サービスの実施(特養)

【 評価項目 】			a	b	c	Na
A-1 利用者の尊重						
(1) 利用者の尊重						
1	1	利用者と信頼関係を構築するための取組が積極的に行われている。		○		
2	2	利用者の意向を十分に尊重している。	○			
3	3	利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている。		○		
4	4	利用者一人ひとりに応じた一日の過ごし方ができるよう工夫している。		○		
(特に評価が高い点) ケアプランには利用者の意見が取り入れられており、利用者本位の姿勢が伺えます。 (改善が求められる点) 指示語の多用など言葉遣いには課題が残されています。						
(2) 利用者の権利擁護						
5	1	利用者の権利を擁護する具体的な取組が行われている。	○			
(特に評価が高い点) 委員会や職員会議を活用されて、段階的に高齢者虐待防止や身体拘束廃止に関する研修が実施されています。 (改善が求められる点) 成年後見制度の活用が望まれます。						
(3) 家族との連携・交流						
6	1	家族との連携・交流が積極的に行われている。	○			
(特に評価が高い点) 家族との信頼関係を築くために、行事や外出への参加の呼びかけと交流、写真やたよりの活用などの工夫が見られます。疎遠な家族へも継続的な働きかけがされています。 (改善が求められる点) 特にありません。						
(4) 生活環境づくり						
7	1	利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組んでいる。	○			
(特に評価が高い点) ユニット型全室個室でプライバシーが確保されています。私物の持ち込みにより生活の継続性にも配慮されており、利用者の過ごしやすい環境となっています。 (改善が求められる点) トイレは共有なので排泄時ケアへの配慮が求められます。また、一部殺風景な居室も見受けられました。						

【 評 価 項 目 】				a	b	c	Na
(5) 終末期ケア							
8	1	終末期の場所等の選択に配慮がなされている。		○			
(特に評価が高い点) その時々状況により、家族と十分話し合い、利用者、家族の意向に沿った終末期ケアを実施されています。看取りの実績もあり、看護師の体制も整っています。 (改善が求められる点) 特にありません。							

A-2 日常生活支援							
(1) 食事							
1	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。		○				
2	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。		○				
3	喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。		○				
4	利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている。			○			
(特に評価が高い点) ユニットに調理員が配置されており、利用者の個別の状況や嗜好に応じた食事が提供されています。幅を持たせた食事時間など喫食環境にも配慮されています。 (改善が求められる点) 口腔ケアにおける個別ケア計画の作成と計画に基づいたケアの提供が望まれます。							

(2) 入浴							
3	1	入浴は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。		○			
4	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。			○		
5	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。		○			
(特に評価が高い点) 利用者の身体状況に応じて、一般浴、リフト浴、特浴の3種類の入浴方法が提供されています。プライバシーの配慮と看護師との連携の下、利用者の健康状態や身体状況に応じ、個別入浴が行われています。 (改善が求められる点) 決められた日時以外の、利用者の意向に沿った柔軟な対応が期待されます。							

【 評 価 項 目 】			a	b	c	Na
(3) 排泄						
16	1	排泄介助は利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
17	2	トイレ環境に配慮している。		○		
(特に評価が高い点) おむつゼロ達成時の精神が継続され、安易におむつに頼らない、個別身体状況に応じた排泄介助が行われています。						
(改善が求められる点) 共有トイレの便座の清掃やポータブルトイレの使い方は課題です。						
(4) 移乗・移動						
18	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。		○		
(特に評価が高い点) 利用者の身体状況に応じた移乗・移動介助が実践されています。職員の腰痛予防のための研修実績もあります。						
(改善が求められる点) 理学療法士との連携によるサービス実施計画の作成及び記録の整備、情報の共有が課題です。						
(5) 認知症利用者への対応						
19	1	認知症利用者への対応が適切に行われている。		○		
20	2	認知症高齢者が安心・安全に生活できるよう、環境の整備を行っている。	○			
(特に評価が高い点) 認知症介護実践研修を受けた職員がおられ、身体拘束ありません。						
(改善が求められる点) 個々の状況に応じ、個別で継続的な対応が求められます。						
(6) 整容						
21	1	利用者の身だしなみや清潔への配慮について支援が行われている。		○		
22	2	利用者の個性や好みを尊重し、理容・美容への支援を行っている。	○			
(特に評価が高い点) 毎月、理美容組合の理美容師訪問があります。地域の理美容院の利用も可能です。						
(改善が求められる点) 食後の身だしなみや口腔ケアについては努力が必要です。						

【 評 価 項 目 】			a	b	c	Na
(7) 睡眠						
23	1	安眠できるように配慮している。	○			
(特に評価が高い点) 夜間の排泄等は個別ケアが実践され、安眠への配慮が行われています。 (改善が求められる点) 特にありません。						
(8) 健康管理						
24	1	日常の健康管理は適切である。	○			
25	2	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	○			
26	3	内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。	○	-		
27	4	利用者の体調変化時に、迅速に対応するための手順が確立している。		○		
28	5	感染症や食中毒の発生予防を行っている。	○			
29	6	褥瘡の発生予防を行っている。	○			
(特に評価が高い点) 嘱託医や看護師を中心とした利用者の健康管理体制が整っています。緊急時対応の体制も万全で迅速な対応が可能です。褥瘡発生予防が徹底され、褥瘡ゼロです。 (改善が求められる点) 内服薬・外用薬等の薬の目的や性質、効果、副作用、注意事項等に関する適切な情報を得ることが求められます。						
(9) 外泊、外出						
30	1	外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。		○		
(特に評価が高い点) 希望者個別の外出・外泊には配慮されています。地域への外出はユニットごとに行われています。 (改善が求められる点) 利用者主体の外出・外泊のためには、利用者との話し合いとルール化が欠かせません。						

【 評 価 項 目 】				a	b	c	Na
(10) 所持金・預かり金の管理							
31	1	預かり金について、適切な管理体制が作られている。		○			
(特に評価が高い点) 規程や手順等体制が確立され、適正に管理されています。							
(改善が求められる点) 小口現金についてはユニットリーダーの負担に対する配慮が求められます。							
A-3 自立支援							
(1) 機能回復							
32	1	利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。		○			
(特に評価が高い点) 機能訓練指導員(理学療法士)を中心に、利用者個別に機能の回復・維持支援が適切に行われています。							
(改善が求められる点) 特にありませんが、利用者全員への機能回復支援が期待されます。							
(2) 生きがいづくり							
33	1	利用者の余暇活動や生きがいづくりへの支援が適切に行われている。			○		
(特に評価が高い点) ユニット単位でのレクリエーション活動は行われています。							
(改善が求められる点) 利用者個別の意向に沿った余暇活動の取り組みが課題です。							
(3) 地域生活への移行							
34	1	利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。			○		
(特に評価が高い点) 地域の関係機関との連携体制が確立されています。							
(改善が求められる点) 積極的な地域生活への移行支援が求められます。							